

共通専門科目	形態検査学					
		1単位	演習	平成30年度	前期	3年次
臨床検査学科	必修					
科目名	病理学Ⅱ（各論） Pathology II					
担当教員	◎戸田好信 本庄原					
目的	病理学は疾病の病因、病態を解明する学問であり、各論では臓器ごとの疾患について組織形態学的変化を学習する。総論を習得し同一の病態を2つの異なった観点から学ぶことで理解を深め病理学の総合的知識を学習する。					
目標	各論ではそれぞれの臓器で起こっている 1) 疾病理論を整理し、医学専門知識を解釈できる。 2) 病的変化を整理し、病理学用語を説明することができる。 3) 総合的な疾患理論、形態学的変化を解釈できる。					
他科目との関連	病理学Ⅰ（総論）					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	筆記試験	期末試験の成績				0.9
	レポート	課題レポート成績				0.1
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	シンプル病理学 南江堂					
参考資料	標準病理学第4版 医学書院 ロビンス 基礎病理学 廣川書店					
備考 (受講上注意、 事前学習等)						